

# 四季を詠む

## 両山短歌会 十月詠草

「一粒も粗末にすなよ」亡き母の声のしみじみ 新米光る

駆け足の一日の終わりの夜は更けてワイングラスに響く虫の音

こぼれ種根付きしトマト九月には赤い実をつけ小粒味わう

畑中を占めてはおおづき赤々とわが物顔に秋を謳歌す

手を掛けぬ自然農法草ボウボウ掘り出す芋の芋スラ小さし

この夏も羽を広げて鳳仙花真白き花に狭庭華やぐ

一雨が降るごと涼し長月に虫の音聞きつつ書を読み眠る

縄文の土器をタローが見て発す「なんだこれは」の精神宿る

露草の可憐な青に立ち止まる猛暑は去りて初秋の風吹く

リンリンと熊よけの鈴響かせて登下校の子ら列なし歩む

好きな短歌仲間の好意に支えられ闘病しつつの八十五歳

旅人の楽しい声の聞こえてしはし忘るる寝苦しさかな

鈴木スミ子

高橋 和枝

坂井 亮子

高波 大吾

笛田加代子

剣持 政子

## ケアハウスゆざわ 短歌

その昔お国のためと出で征きし少年兵のまなこ忘れし

稲を刈る機械の動きスマホ撮り秋の訪れ都会の友に

薄らぎし針の痕にはありがたき病癒しの証しあるなり

関 ムツ

彩

西潟シゲノ

## 句会 紅山桜

残暑 当季雑詠

ひなげしの丘を下り来る二人かな

中華街食べ歩きせり残暑かな

夏盛りイケメン走るトゥクトゥクの

残暑まだ虫除けネットは天日干し

馬鹿引かぬ夏風邪何と我かかり

残暑川音無し水無し流れ無し

手がのびる冷麦はかりの屋下り

言葉だけ一人歩きな残暑かな

喜雨までど空は明るく無情なり

眼鏡かえシミに魂消る残暑かな

新涼や懇ろに拭く銀細工

残暑なお内耳突き刺す工事音

美玲

葉子

音希

花

津

美奈子

## ケアハウスゆざわ 俳句

俳句

長き夜の井戸端会議きりもなや

敬老の日やわが年齢を確めぬ

霧深く浮かぶ山脈の明け

彼岸花葉っぱはしいとは欲ばかり

稲刈りや農夫の力実りあり

関 ムツ

彩

西潟シゲノ

### 湯沢町総合文化祭協賛事業のご案内

#### 三国街道脇本陣跡「池田家」特別公開

三国街道に唯一残っている脇本陣跡「池田家」は江戸中期に建てられた県指定史跡です。この機会にぜひご覧ください。

**日時** 11月1日（土）～3日（月・祝）

午前9時～午後4時30分

**場所** 三国街道脇本陣「池田家」（湯沢町大字三俣 780）

**料金** 特別公開期間中は無料

**対象** どなたでも

**申込** 特別公開の3日間は事前予約不要で無料公開します。



#### 湯沢町歴史民俗資料館「雪国館」町民入館無料

小説「雪国」ゆかりのものや、雪国・湯沢町の歴史文化がわかる貴重な資料が多数展示されております。また、町制70周年を記念しての特別展示「川久保遺跡」の敷石住居跡の実物も公開中です。

**日時** 11月1日（土）～3日（月・祝）

午前9時～午後4時30分

**場所** 湯沢町歴史民俗資料館「雪国館」（湯沢町大字湯沢 354-1）

**料金** 無料 **対象** 湯沢町民

**申込** ご住所のわかるものを「雪国館」窓口でご提示ください。